

機能とメリット

GPS + パフォーマンスステッカー

テレメトリーデータをGPSが自動的に取得し、位置情報などのメタデータをビデオに付加します。GoPro Quikアプリを使用すれば、ビデオに情報をアニメーショングラフィックとしてオーバーレイ表示できます。速度、経路、地形、高度、加速度をビジュアルで示し、魅力的な映像に仕上げます。

ハイライトビデオをスマートフォンに自動送信

カメラを自宅のWi-Fiに接続した状態で充電するだけで、その間にコンテンツがクラウドに自動アップロードされます。その後、音楽のビートやエフェクトとシンクロしたハイライトビデオが自動作成されてスマートフォンに送信されるため、すぐにシェアできます。

GoPro Quikアプリでビデオ編集

GoPro Quikアプリなら編集ツールも豊富に搭載。自動作成されたハイライトビデオを編集できるほか、自分でビデオを作成することも可能です。撮影後にデジタルレンズを変更することや、フィルターやエフェクト、トランジションなどを自由に追加することもできます。

撮影モード

ビデオ

標準モードでビデオを撮影。解像度は最大8Kです。

低光量

撮影難易度の高い照明条件下でも、ノイズを抑えて明るく高品質なビデオを撮影できます。

スローモーション

4K240で撮影が可能。「バーストスローモーション」では1080p960で撮影し、32倍スローモーションで再生できます。

写真

「シングル」「インターバル」「バーストフォト」から選択可能。最大5000万画素の高画質で撮影できます。

ラプス

動きながらも安定したタイムラプスビデオを撮影できる「モーション」と、静止状態での撮影に適した「固定」から選択できます。

スポーツPOV

アクションスポーツやダイナミックな動きの撮影に最適なモード。広い視野角とブレ補正機能により、躍動感あふれる動きに対応します。

ナイトエフェクト

編集不要で夜間でもクリエイティブな映像を撮影。「スタートレイル」「ライトペインティング」「ライトトレイル」から選択できます。

高速転送 + 容量無制限のクラウドバックアップ

MISSION 1 PROはWi-Fi 6に対応しているため、安定した接続で高速自動アップロードが可能。自宅のWi-Fiに接続した状態で充電するだけで、容量無制限のクラウドストレージにコンテンツが自動でバックアップされます。ワイヤレスまたはUSB接続でスマートフォンに転送したり、SDカードを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

ライブストリーミング

MISSION 1 PROはウェブカメラとしても活躍。Vlogでアクティビティをライブストリーミングする際には、滑らかな映像を実現するHyperSmoothビデオブレ補正と高解像度が威力を発揮します。YouTubeやFacebook、Twitchなどのプラットフォーム向けに、1080pまたは720pでのライブ配信に対応しています。GoPro Quikアプリを使用すればRTMPでの配信も可能です。

被写体トラッキング

自動的に被写体を画面の中央に配置。フレーミングを気にせず、その瞬間に集中できます。

Vlog

人物を優先的に捉え、露出やトーンマッピング、色を調整しながら自然で明るい映りになるように仕上げます。

ダイビング

水中での撮影に適したビデオブレ補正と設定により、クリアで色鮮やかな安定した映像を撮影できます。

オープンゲート

センサーの全域を使用して縦横ともに最大視野角で撮影します。ポストプロダクションの柔軟性が高まり、リフレーミングも自由に行えます。

長時間

長時間撮影に対応し、高温環境でも熱の負荷が低減されるように設計されています。

ループ

大切な瞬間を確実に捉えられるよう、古いデータを新しいデータで上書きしながら撮影し続けます。

GoPro

MISSION 1 PRO

高度な低照度性能を実現する1インチセンサーと次世代GP3プロセッサを搭載した MISSION 1 PRO。8K60でプロクオリティの映像を撮影できるほか、画像チューニングで思い描くシネマティックな表現をそのまま映像へ。

GoProならではの高い耐久性と、受賞歴のあるHyperSmooth (ハイパースムーズ) ビデオブレ補正に加え、新しいバッテリーを採用。4K30で3時間以上、1080p30の長時間モードでは5時間以上の連続撮影が可能です。

4Kの8倍スローモーションや1080pの32倍スローモーション、8Kオープンゲート撮影、HLG HDR、240Mbpsビットレート、32-bit float録音など、プロレベルの機能も搭載しています。

MISSION 1 PRO GRIP EDITION

使い慣れたコンパクトカメラ感覚で楽しめるPOV撮影セット。手持ち操作で狙った瞬間を逃さず捉えます。圧倒的な性能を誇る MISSION 1 PROと、コンパクトカメラグリップ、Enduro2バッテリー、レンズフード、携帯用ケースがセットになっています。



製品内容

- MISSION 1 PRO カメラ
- Enduro 2 バッテリー
- レンズフード (着脱可能)
- 粘性ベースマウント (曲面)
- マウント用バックル+サムスクリュー
- USB-Cケーブル
- コンパクトカメラグリップ*
- 携帯用ケース*

*GRIP EDITION (CHDRW-011-FW)のみ同梱

主な仕様

ビデオ

- 最大8K60/50、4K240/200、1080p480/400 (解像度/fps)²
- 8Kオープンゲート
- 最大32倍のスローモーション
- 4400万画素のフレームグラブ

写真

- 5000万画素(標準、RAW)
- インターバル撮影 (設定した間隔で写真を撮影)
- 4倍ズーム

品番:CHDHW-011-FW	JAN:4595319442628
-----------------	-------------------



品番:CHDRW-011-FW	JAN:4595319442642
-----------------	-------------------



ラプス+ナイトエフェクト

- 8Kタイムラプスビデオ (モーション、固定)
- タイムラプスフォト (最大44MP)
- スタートレイル、ライトペインティング、ライトトレイルエフェクト

スローモーション

- 8K 60フレーム/秒
- 4K 240フレーム/秒
- 1080p 480フレーム/秒

バーストスローモーション

- 1080p 960フレーム/秒ビデオ (10秒間撮影可能)

その他の機能

- 大型2.59インチの有機ELリアタッチスクリーン
- プレビュー / ステータス表示用の1.4インチフロントスクリーン
- 内蔵GPS (ビデオに位置情報などのテレメトリーデータをタグ付け)

¹ 気温25°C、風速0.6m/秒で測定した撮影時間。デジタルレンズは広角、BluetoothおよびHyperSmoothはオン、フロントおよびリアのLCDスクリーンはオン (分のスクリーンセーバー)、ボイスコントロールおよびGPSはオフ。

² フレームレートは60Hzおよび50Hzのビデオ形式で表示。地域によって異なります。

³ 水平ロックは、8K60および4K240の撮影では使用できません。

⁴ 60フレーム/秒以下での4K撮影のみ可能です。

⁵ 8Kオープンゲート撮影ではアスペクト比4:3のセンサー全域で記録した情報を使用しますが、エンコードされたビデオは画像処理上の理由により映像が少しクロップされます。

⁶ HERO 13 Black用Enduroバッテリーも使用できますが、MISSION 1 PRO用Enduro2バッテリーよりも撮影可能時間は短縮します。また、高速充電になりません。

実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc.の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.



GoPro

GoPro合同会社
https://gopro.co.jp
2026年6月版

実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc.の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.

GoPro

その他の特徴

<div>ビデオ</div> <ul style="list-style-type: none">16:9、9:16、4:3のアスペクト比 HLG HDR HyperSmoothビデオブレ補正（自動ブースト搭載） 水平ロック ³（撮影中にカメラが回転しても映像の水平を維持） 最大240Mbpsのビットレート 8-bit、10-bit + 10-bit Logエンコーディング H.265（HEVC）MP4のビデオ形式 ライブストリーミング GoPro Quikアプリによるフレームグラブ デジタルレンズ（リニア、広角、SuperView） 2倍4Kズーム⁴ HindSight（シャッターボタンを押す前から映像の記録を開始） QuikCapture（シャッターボタンを押すと電源がオンになって撮影を開始） Protune（カラー、シャッター速度、ホワイトバランス、EV値、ISOなどを設定）	<div>写真</div> <ul style="list-style-type: none">1200万画素(標準、SuperPhoto、RAW) デジタルレンズ（リニア、広角、SuperView） Protune（カラー、EV値、ホワイトバランス、ISOなどを設定）	<div>その他の機能</div> <ul style="list-style-type: none">カスタムモード カスタマイズ可能な画面上のショートカット スケジュールキャプチャー（カメラの電源が自動的にオンになって撮影を開始する時間を設定） デュレーションキャプチャー（撮影を継続する時間を設定） HiLightタグ（お気に入りの場面にマークを付けて探しやすくする） 9種類のコマンドに対応したボイスコントロール（11の言語と6つのアクセントをサポート）
<div>ラプス + ナイトエフェクト</div> <ul style="list-style-type: none">デジタルレンズ（リニア、広角、SuperView） Protune（カラー、EV値、ホワイトバランス、ISOなどを設定）		
<div>コンテンツ転送</div> <ul style="list-style-type: none">クラウドへの自動アップロード GoPro Quikアプリへのワイヤレス転送 有線によるスマートフォンへの超高速転送 SDカードによるパソコンへの転送		

機能とメリット

<div>高度な低照度性能を実現する 1インチセンサー</div> <p>MISSION 1 PROに搭載されている1インチセンサー（1.0型センサー）は、多くのスマートフォンや一部のコンパクトカメラが採用しているセンサーよりも大型です。センサーの大型化により、低照度性能と低ノイズ性能が向上。夕暮れ時や夜間、屋内でもシネマティックな映像を撮影できます。</p>
--

<div>次世代型GP3プロセッサー</div> <p>従来型GP2チップの2倍の性能を誇る革新的なGP3 SoC（システム オン チップ）を搭載。より高い解像度と超高速フレームレートで、滑らかな動きやスローモーション再生を可能にします。また、高度なノイズ除去アルゴリズムを実行するデュアルAIエンジンにより、光量が少ないシーンでも美しい映像を撮影できます。</p>
--

<div>クラス最高レベルの映像を実現する8Kオープンゲート</div> <p>息をのむような高画質の8Kビデオ。4Kの300%アップを誇る解像度です。MISSION 1 PROは、さらに進化したオープンゲート撮影に対応。イメージセンサーの全域を使用して縦横ともに最大視野角で映像を捉えるため、ポストプロダクションの幅が大きく広がります⁵。</p>
--

<div>3時間以上の4K撮影 ¹ + 高速充電</div> <p>容量2150mAhの新しいEnduro 2バッテリーにより、あらゆる環境で従来のGoProバッテリーよりも長時間の撮影が可能。1回の充電で、4K30なら3時間以上、1080p30なら5時間以上連続で撮影できます。また、熱停止を防止するために熱対策が強化されています¹。高速充電にも対応しているため、スピーディーに撮影の再開が可能です。HERO13 Black用Enduro/バッテリーもスペアバッテリーとして使用できます⁶。</p>
--

<div>インテリジェントな画像チューニング</div> <p>動き、光や周囲の状況、人物の有無に基づいて設定が調整されるインテリジェントな撮影モードを新たに搭載しています。</p>
--

<div>タイムコードシンクロ</div> <p>同一のタイムコードでカメラを同期させることで、マルチカメラ編集がより簡単に。複数のGoProで撮影するクリエイターにはうれしい機能です。Final Cut ProやAdobe Premiereなどの他の編集ソフトウェアにも対応。ポストプロダクションをさらに効率化できます。</p>
--

<div>5000万画素の写真 + 4400万画素のフレームグラブ</div> <p>最大5000万画素の写真を撮影できます。モードは「シングル」「インターバル」「バーストフォト」の3種類。夜間や光量が少ないシーンでAIが設定を自動調整するオプションもあります。GoPro Quikアプリを使用すれば、アスペクト比4:3の8Kビデオから最大4400万画素の静止画を切り出すことも可能です。</p>

<div>4Kズーム</div> <p>4Kの高精細画質を維持しながら2倍ズームでのビデオ撮影が可能です⁴。4倍デジタルズームも搭載しているため、撮影距離を変えることなくより近くから撮影することもできます。</p>

<div>ナイトエフェクト</div> <p>3種類のナイトエフェクトモードを搭載。夜でもクリエイティブな映像表現が可能です。スタートレイルは、地球の自転と星を利用して、夜空に美しい弧を描く光跡を撮影します。ライトペインティングは、動く光によるブラシストロークエフェクトが特徴です。ライトレイルは、夜間の車のヘッドライトなどを利用して、眩い光跡のショットを撮影します。</p>

<div>カスタマイズ可能なモードとインターフェース</div> <p>MISSION 1 PROなら、インターフェースを思いどおりにカスタマイズすることも可能です。撮影モードの追加、並べ替え、非表示などをニーズに応じて調節すれば、撮影効率がアップ。シーンに合わせたお気に入り設定をカスタマイズしておけば、必要なときにすぐに呼び出せます。</p>
--

<div>4つのマイク + オーディオ調整</div> <p>4つのマイクを搭載し、ステレオ音質を高めながらウィンドノイズを低減。また、撮影シーンに合わせて最適な録音方法を選択できるオーディオ調整機能も備えています。多くのショットに適した臨場感重視のバランス設定のほか、背景音の中で声を際立たせる設定を選ぶことができます。</p>
--

<div>32-bit float録音</div> <p>32-bit float録音し、WAV形式で別途記録することが可能。広いダイナミックレンジを確保し、デジタルクリッピングをほぼ完全に防ぎながら、ポストプロダクションの自由度を高めます。静かな場所でも人通りの多い通りでも、歪みのないクリアな音声を録音できます。編集済みのMP4ファイルを、音質が劣化する可能性のあるAAC圧縮を使用せず、24-bit WAV形式で記録することも可能です。</p>
--

<div>10-bitカラー + Logエンコーディング</div> <p>10-bitでの通常のビデオ撮影とGP-Log2(10-bitのLogエンコーディング)撮影が可能です。10億色超の表示に対応する10-bitカラーは、高い色深度と滑らかなグラデーションが特徴で、よりリアルな映像を捉えます。GP-Log2撮影ではハイライト部とシャドウ部の情報をより多く記録し、ポストプロダクションで必要な調整を行います（LUT（ルックアップテーブル）も付属）。</p>
--

<div>112～157度の広い視野角</div> <p>MISSION 1 PROなら、112度からワイドな157度という視野角により、クリエイティブの可能性が大きく広がります。あらゆるシーンをより広く捉え、没入感あふれる映像を生み出します。デジタルレンズは「リニア」「広角」「SuperView」の3種類から選択可能。広大な景色や日常の風景、POVアクションの撮影にも対応します。</p>

<div>マルチトラック録音 + 手動オーディオ調整</div> <p>接続したあらゆるデバイスからの音声をシームレスに統合できるマルチトラック録音機能により、編集作業を効率化できます。さらに、オートゲインコントロール（AGC）や手動ゲイン調整、リミッティングなど、プロレベルのオーディオコントロール機能も搭載。どんな環境でもクリアで安定した音質を保てるよう、録音レベルを精密に調整できます。</p>

<div>メディアモッド高パフォーマンス + 拡張性（夏発売予定）</div> <p>マルチパターンのマイクアレイを内蔵。ビームフォーミング技術により、指向性パターンを切り替えて集音の方向や範囲を選択できるため、録音やVlog撮影の自由度がさらに広がります。3.5mm入力端子（外部マイク用）、3.5mm入力端子（ライン入力 / タイムコードシンクロ用）、3.5mm出力端子（ヘッドフォンモニタリング用）、拡張性を大幅に高める2つのコールドシューのほか、4Kビデオを出力・視聴するためのマイクロHDMI端子を搭載しています。</p>

<div>NDフィルターに対応</div> <p>NDフィルターを使えば、シネマティックなモーションブラーを簡単に追加できます。MISSION 1 PROでは、標準レンズにNDフィルターを取り付けるとカメラが自動で設定を調整します。また、明るさの条件に応じて映像を微調整できます。</p>

<div>優れた耐久性と水深20mまでの防水性能</div> <p>強い風で砂埃が舞うトレイルから水深20mのダイビングまで、多彩なシーンを保護ハウジングなしで撮影できます。過酷な環境にも負けない設計で、雪の中でも泥だらけの場所でも、最高品質の映像が実現します。</p>
--

<div>レンズフードが付属</div> <p>日差しが強い場所でも、付属のレンズフードを装着すれば安心。グレアやレンズフレアを低減して、高コントラストかつ色鮮やかでクリアな映像に仕上がります。</p>
--

<div>マウントは自由自在</div> <p>汎用性の高い3種類のマウントに対応しています。内蔵マウントフィンガーはカメラをGoProマウントにしっかり固定でき、過酷な環境にも対応します。1/4-20ネジ穴を使えば、三脚などの標準的なカメラアクセサリーにマウントできます。瞬時にマウントを交換できるマグネット式ラッチマウントも使用できます。</p>
--

<div>幅広いシーンに対応するマウント</div> <p>GoProには、撮影をサポートするプロ仕様のさまざまなマウントが用意されています。延長ポールやボディマウント、ギアマウントを活用することはもちろん、高性能でプレミアムなマウントとアクセサリーを組み合わせ、自分だけのリグにカスタマイズすることも可能です。MISSION 1シリーズ用のコンパクトカメラグリップを使用すれば、MISSION 1 PROが馴染みのある手持ちカメラに早変わりします。</p>
--

機能とメリット

<div>10-bitカラー + Logエンコーディング</div> <p>10-bitでの通常のビデオ撮影とGP-Log2(10-bitのLogエンコーディング)撮影が可能です。10億色超の表示に対応する10-bitカラーは、高い色深度と滑らかなグラデーションが特徴で、よりリアルな映像を捉えます。GP-Log2撮影ではハイライト部とシャドウ部の情報をより多く記録し、ポストプロダクションで必要な調整を行います（LUT（ルックアップテーブル）も付属）。</p>
--

<div>112～157度の広い視野角</div> <p>MISSION 1 PROなら、112度からワイドな157度という視野角により、クリエイティブの可能性が大きく広がります。あらゆるシーンをより広く捉え、没入感あふれる映像を生み出します。デジタルレンズは「リニア」「広角」「SuperView」の3種類から選択可能。広大な景色や日常の風景、POVアクションの撮影にも対応します。</p>

<div>タイムコードシンクロ</div> <p>同一のタイムコードでカメラを同期させることで、マルチカメラ編集がより簡単に。複数のGoProで撮影するクリエイターにはうれしい機能です。Final Cut ProやAdobe Premiereなどの他の編集ソフトウェアにも対応。ポストプロダクションをさらに効率化できます。</p>
--

<div>5000万画素の写真 + 4400万画素のフレームグラブ</div> <p>最大5000万画素の写真を撮影できます。モードは「シングル」「インターバル」「バーストフォト」の3種類。夜間や光量が少ないシーンでAIが設定を自動調整するオプションもあります。GoPro Quikアプリを使用すれば、アスペクト比4:3の8Kビデオから最大4400万画素の静止画を切り出すことも可能です。</p>

<div>4Kズーム</div> <p>4Kの高精細画質を維持しながら2倍ズームでのビデオ撮影が可能です⁴。4倍デジタルズームも搭載しているため、撮影距離を変えることなくより近くから撮影することもできます。</p>

<div>ナイトエフェクト</div> <p>3種類のナイトエフェクトモードを搭載。夜でもクリエイティブな映像表現が可能です。スタートレイルは、地球の自転と星を利用して、夜空に美しい弧を描く光跡を撮影します。ライトペインティングは、動く光によるブラシストロークエフェクトが特徴です。ライトレイルは、夜間の車のヘッドライトなどを利用して、眩い光跡のショットを撮影します。</p>

<div>カスタマイズ可能なモードとインターフェース</div> <p>MISSION 1 PROなら、インターフェースを思いどおりにカスタマイズすることも可能です。撮影モードの追加、並べ替え、非表示などをニーズに応じて調節すれば、撮影効率がアップ。シーンに合わせたお気に入り設定をカスタマイズしておけば、必要なときにすぐに呼び出せます。</p>
--

<div>4つのマイク + オーディオ調整</div> <p>4つのマイクを搭載し、ステレオ音質を高めながらウィンドノイズを低減。また、撮影シーンに合わせて最適な録音方法を選択できるオーディオ調整機能も備えています。多くのショットに適した臨場感重視のバランス設定のほか、背景音の中で声を際立たせる設定を選ぶことができます。</p>
--

<div>32-bit float録音</div> <p>32-bit float録音し、WAV形式で別途記録することが可能。広いダイナミックレンジを確保し、デジタルクリッピングをほぼ完全に防ぎながら、ポストプロダクションの自由度を高めます。静かな場所でも人通りの多い通りでも、歪みのないクリアな音声を録音できます。編集済みのMP4ファイルを、音質が劣化する可能性のあるAAC圧縮を使用せず、24-bit WAV形式で記録することも可能です。</p>
--

<div>10-bitカラー + Logエンコーディング</div> <p>10-bitでの通常のビデオ撮影とGP-Log2(10-bitのLogエンコーディング)撮影が可能です。10億色超の表示に対応する10-bitカラーは、高い色深度と滑らかなグラデーションが特徴で、よりリアルな映像を捉えます。GP-Log2撮影ではハイライト部とシャドウ部の情報をより多く記録し、ポストプロダクションで必要な調整を行います（LUT（ルックアップテーブル）も付属）。</p>
--

<div>112～157度の広い視野角</div> <p>MISSION 1 PROなら、112度からワイドな157度という視野角により、クリエイティブの可能性が大きく広がります。あらゆるシーンをより広く捉え、没入感あふれる映像を生み出します。デジタルレンズは「リニア」「広角」「SuperView」の3種類から選択可能。広大な景色や日常の風景、POVアクションの撮影にも対応します。</p>

<div>マルチトラック録音 + 手動オーディオ調整</div> <p>接続したあらゆるデバイスからの音声をシームレスに統合できるマルチトラック録音機能により、編集作業を効率化できます。さらに、オートゲインコントロール（AGC）や手動ゲイン調整、リミッティングなど、プロレベルのオーディオコントロール機能も搭載。どんな環境でもクリアで安定した音質を保てるよう、録音レベルを精密に調整できます。</p>

<div>メディアモッド高パフォーマンス + 拡張性（夏発売予定）</div> <p>マルチパターンのマイクアレイを内蔵。ビームフォーミング技術により、指向性パターンを切り替えて集音の方向や範囲を選択できるため、録音やVlog撮影の自由度がさらに広がります。3.5mm入力端子（外部マイク用）、3.5mm入力端子（ライン入力 / タイムコードシンクロ用）、3.5mm出力端子（ヘッドフォンモニタリング用）、拡張性を大幅に高める2つのコールドシューのほか、4Kビデオを出力・視聴するためのマイクロHDMI端子を搭載しています。</p>

<div>NDフィルターに対応</div> <p>NDフィルターを使えば、シネマティックなモーションブラーを簡単に追加できます。MISSION 1 PROでは、標準レンズにNDフィルターを取り付けるとカメラが自動で設定を調整します。また、明るさの条件に応じて映像を微調整できます。</p>

<div>優れた耐久性と水深20mまでの防水性能</div> <p>強い風で砂埃が舞うトレイルから水深20mのダイビングまで、多彩なシーンを保護ハウジングなしで撮影できます。過酷な環境にも負けない設計で、雪の中でも泥だらけの場所でも、最高品質の映像が実現します。</p>
--

<div>レンズフードが付属</div> <p>日差しが強い場所でも、付属のレンズフードを装着すれば安心。グレアやレンズフレアを低減して、高コントラストかつ色鮮やかでクリアな映像に仕上がります。</p>
--

<div>マウントは自由自在</div> <p>汎用性の高い3種類のマウントに対応しています。内蔵マウントフィンガーはカメラをGoProマウントにしっかり固定でき、過酷な環境にも対応します。1/4-20ネジ穴を使えば、三脚などの標準的なカメラアクセサリーにマウントできます。瞬時にマウントを交換できるマグネット式ラッチマウントも使用できます。</p>
--

<div>幅広いシーンに対応するマウント</div> <p>GoProには、撮影をサポートするプロ仕様のさまざまなマウントが用意されています。延長ポールやボディマウント、ギアマウントを活用することはもちろん、高性能でプレミアムなマウントとアクセサリーを組み合わせ、自分だけのリグにカスタマイズすることも可能です。MISSION 1シリーズ用のコンパクトカメラグリップを使用すれば、MISSION 1 PROが馴染みのある手持ちカメラに早変わりします。</p>
--

^[1] 実際の製品仕様は異なる場合があります。特徴や機能などすべての製品仕様は、事前の通知なく変更されることがあります。GoPro、HEROおよびそれぞれのロゴは、米国およびその他諸国におけるGoPro, Inc.の商標または登録商標です。Bluetoothの文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、これらの商標を使用する際は、許可を得て使用しています。その他すべての商標は各所有者に帰属します。©2026 GoPro, Inc. All rights reserved.